

財政状況等一覧表（平成17年度）

団体名 鈴鹿市

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	57,188	56,032	1,156	524	55,610	-	基金から4,741百万円繰入
土地取得事業特別会計	3,023	1,647	1,376	1,376	229	-	
福祉資金貸付事業特別会計	22	0	22	22	0	-	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	36	31	5	5	119	2	
介護保険特別会計	42	42	0	0	0	-	
普通会計	60,262	57,703	2,559	1,921	55,958	-	基金から4,741百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの） (百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
水道事業会計	4,036	3,559	477	-	18,755	113	法適用企業
国民健康保険事業会計	(歳入) 13,958	(歳出) 13,434	(形式収支) 524	(実質収支) 524	-	932	
老人保健特別会計	(歳入) 11,688	(歳出) 11,747	(形式収支) △ 58	(実質収支) △ 58	-	832	
下水道事業特別会計	(歳入) 5,729	(歳出) 5,772	(形式収支) 10	(実質収支) 0	42,930	2,346	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 2,093	(歳出) 2,093	(形式収支) 0	(実質収支) 0	6,460	472	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 不良債務が～百万円となるときは、「△～」と表記している。
 3. 金額の欄は、各項目とも千円単位で計算した額を百万円未満四捨五入で計上していますので、差引額が一致しない場合があります。

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円 , %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
三重県自治会館組合	194	156	38	38	-	-	
鈴鹿亀山地区広域連合	9,648	9,560	87	75	-	74.8%	
(うち一般会計)	68	66	1	1	-	74.4%	
(うち介護保険事業特別会計)	9,580	9,494	86	74	-	74.8%	
三重県地方税管理回収機構	211	162	49	49	-	6.6%	
市場事業北勢地方卸売市場組合	678	435	53	53	279	30.0%	
三河鈴鹿農業共済事務組合	(総収益) 537	(総費用) 522	(純損益) 15	(不良債務) -	-	-	法適用企業 繰入金22百万円

1. 金額の欄は、各項目とも千円単位で計算した額を百万円未満四捨五入で計上していますので、差引額が一致しない場合があります。

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体か らの出資金 (千円)	当該団体か らの補助金 (千円)	当該団体か らの貸付金 (千円)	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
財団法人鈴鹿市文化振興事業団	2,041	77,326	50,000	49,245	-	-	-	
財団法人鈴鹿国際交流協会	528	159,502	150,000	17,832	-	-	-	
財団法人鈴鹿市事業管理公社	1,688	114,552	55,000	0	-	-	-	
鈴鹿市土地開発公社	135,032	2,528,233	10,000	0	2,900,000	7,104	-	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.990	実質収支比率	5.5%
実質公債費比率	14.6%	経常収支比率	82.6%

- (注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。